

## 平成20年度事業実績をお知らせします

自動車検査独立行政法人(略称:自動車検査法人)の平成20年度の事業実績の概要は、以下のとおりです。

### 概況

平成20年度においては、全国93箇所の検査部及び事務所で、7,791千件(前年度比-6.3%)の保安基準適合性審査を実施した。このうち、ユーザー(受検代行者を含む。)の受検件数は32.3%に当たる2,518千件(前年度比-6.2%)であった。

また、街頭検査については、131千件(前年度比+16.1%、目標達成率122%)を実施した。この結果、当法人が実施した保安基準適合性審査件数は、合計7,922千件(前年度比-6.0%)であった。

検査種別毎では、新車販売台数の低迷等を反映して新規検査の審査件数は8.8%減少したが、継続検査件数は-2.3%と若干の減少に留まっている。再検査については、一回の申請に基づく入場回数を規定したことにより、-25.7%と大幅に減少した。

### 個別の取組状況

(1) サービスの向上と確実な審査実施に向けて、以下の事業を実施した。

(ア) 厳正かつ公正・中立な審査業務の実施の徹底

不当要求者への組織的対応を徹底し、不当要求の発生の防止に努めた。一回の申請に基づく入場回数の規定など審査業務における取扱いについて、審査事務規程を改正し充実・明確化を図った。また、CITA(国際自動車検査委員会)等を通じ諸外国の情報の積極的な収集に努めた。

さらに、職員能力の向上のため、自動車の技術革新等に対応して研修内容の充実を図るとともに、様々な業務実績について表彰を行うことにより職員の業務への取組意欲の向上を図った。

(イ) 検査情報の電子化等による検査の高度化

新規検査等において車両の画像を取得するとともに、自動車の諸元を高い精度で測定し、測定値を電子データとして取得する機能を合わせ持つ「3次元測定・画像取得装置」を全国に配備した。

また、不正受検の防止、検査情報の各種国土交通施策への有効活用及び使用者への審査結果の情報提供等のため、検査結果等を電子的に記録・保存する機能を有した装置等により構成される「自動車審査高度化施設」を関東検査部及び中部検査部管内を中心に導入した。

(ウ) 受検者等の安全性・利便性の向上

受検者への明確な注意表示、職員の事故防止に対する意識向上、同種事故の発生防

止等の対策のほか、施設の改善などを進め、検査場における受検者等の事故防止に努めた結果、事故件数は平成18年度比17%減少した。検査機器の故障等によるコース閉鎖時間については、老朽化した機器の更新等を行うこと等により、平成18年度比17%減少した。

また、受検者の要望の把握のため、アンケート調査を実施し、分析結果を基に改善策を検討・実施した。予約制度の運用については、取り組み指針を定め、国や関係機関と連携して適正な運用に取り組んだ。

### (工) 自動車社会の秩序維持

社会的要請に対応した効果的な街頭検査の実施に努め131千件の保安基準適合性審査を行うとともに、カスタム・カー等のショウの展示車両やカー用品ショップの自動車部品・用品に対する啓発活動等を行い、不正改造車撲滅のための活動の充実を図った。また、検査法人業務に関連する展示会において活動のPRを行うなど、利用者の審査業務に関する理解の向上に努めた。

### (2) 業務運営の効率化に関する事項として、以下の事業を実施した。

事務所等毎の要員の配置計画に従って要員の削減を実施した。また、一般管理費や業務経費の支出を抑制するなど、業務運営の効率化に努めた。

### (3) 施設及び設備の整備

中期計画に従い、適切かつ確実に審査業務を実施するため、次の通り審査施設及び設備を整備した。

小牧事務所等の建替工事を開始した。

受検者が安全かつ快適に受検できるよう、また、検査場環境の改善を図るため、4輪同時測定式自動方式検査用機器(マルチテスタ)17基、大小兼用自動方式検査用機器19基、二輪車用検査機器4基の更新を行い、更新を行った機器に検査コースにおける受検案内用の音声誘導装置の設置を行った。

関東・中部検査部管内を中心とした33か所の検査場に自動車審査高度化施設を導入した。

### (参考)

#### 審査業務量

(単位：件)

	20年度	前年度比	19年度
新規検査	935,598	91.2%	1,025,365
継続検査	5,830,408	97.7%	5,969,363
構造変更	88,012	95.0%	92,605
小計	6,854,018	96.7%	7,087,333
再検査	937,204	76.3%	1,228,815
定期検査計	7,791,222	93.7%	8,316,148
街頭検査	130,869	116.1%	112,742
合計	7,922,091	94.0%	8,428,890

(注) 新規検査には予備検査を含む。

## 平成20年度財務状況

### (1) 貸借対照表(簡易版)

(単位:百万円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	6,482	流動負債	4,966
現金及び預金	6,371	運営費交付金債務	219
その他	111	前受審査手数料	1,127
固定資産	25,231	その他	3,621
有形固定資産	25,103	固定負債	7,997
無形固定資産	6	資産見返負債	6,662
投資その他の資産	122	引当金	1,312
敷金・保証金	92	役員退職手当引当金	3
長期前払費用	29	退職給付引当金	1,310
預託金	1	その他	22
		負債合計	12,963
		資本金	
		政府出資金	12,031
		資本剰余金	6,393
		利益剰余金	326
		純資産合計	18,750
資産合計	31,713	負債・純資産合計	31,713

### (2) 損益計算書(簡易版)

(単位:百万円)

	金額
経常費用	9,351
検査業務費	8,423
人件費	5,528
減価償却費	1,100
その他	1,795
一般管理費	928
人件費	457
減価償却費	8
その他	462
財務費用	0
経常収益	10,789
運営費交付金収益	21
審査手数料収益	9,563
資産見返債務戻入	1,191
その他	14
臨時損益	1,254
その他調整額	0
当期総利益	184

注1) 端数は四捨五入で各項目合計金額と計欄の金額が一致しない場合がある。

注2) 上記に係る財務諸表については、国土交通省に承認申請中。

お問い合わせ先	〒160-0003 東京都新宿区本塩町8-2 住友生命四谷ビル
	自動車検査法人本部 企画部企画課 小磯、副島
電話	03-5363-3441 (代表)
	03-5363-3444 (直通)
FAX	03-5363-3347
	<a href="http://www.navi.go.jp">http://www.navi.go.jp</a>